

貯蔵施設の位置、構造等に関する事項

販売所名			
販売所所在地	〒		
販売登録番号		連絡先電話番号	

貯蔵施設の概要	
貯蔵施設所在地	
貯蔵量	最大_____キログラム
	【貯蔵量の算定根拠を記載】
貯蔵施設面積	芯々_____㎡（内法_____㎡） ～小数点第2位まで記入のこと
販売所からの距離	_____m（販売所敷地の内・外）
管理者氏名	
管理者不在の場合の措置	

備考 貯蔵施設の位置（他の施設との位置関係を含む。）及び構造並びに付近の状況を示す図面を添付すること。

貯蔵施設（続き）		
構造及び 付帯設備	屋根	材質等：
	壁	材質： 1. 鉄筋コンクリート 2. コンクリートブロック積 3. 鋼板製障壁 4. その他（ ） 厚さ： _____ cm 高さ： _____ cm（うち臥梁部分 _____ cm） 配筋：直径 _____ mm（隅部 _____ mm） 間隔タテ _____ cm × ヨコ _____ cm ブロック積の場合：空洞部分の措置（ ） 鋼板製障壁の場合：鋼板の補強方法（ ）
	扉	1. 鋼板製障壁扉 2. 鋼板製甲種防火戸 3. その他（ ） ----- 扉寸法 幅 _____ cm × 高さ _____ cm × 厚さ _____ cm 補強材寸法 タテ _____ cm × ヨコ _____ cm 補強間隔 タテ _____ cm × ヨコ _____ cm
	床	1. 平滑なコンクリート造り 2. その他（ ）
	換気設備	1. 換気口 2. その他（ ） ----- 換気口の設置位置： ～下部換気口の大きさ、数：タテ _____ cm × ヨコ _____ cm × _____ヶ所 = _____ cm ² （必要最小面積： _____ cm ² ）
	転倒転落防止設備	1. チェーン掛け 2. その他（ ）
	消火設備	粉末消火器等（能力単位 A-、B-、C） _____ 本
	警戒標識	「LPガス貯蔵施設」・「火気厳禁」・「立入禁止」 「燃」・その他（ ）

（備考）この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

貯蔵施設の技術上の基準に対応する事項

規則52条	項目	対応事項	該当の有無	備考
1項	(規則14条の基準を準用)			
1号	貯蔵施設明示、警戒標掲示			
2号	保安距離の確保			付近図
3号	障壁			図面
4号	屋根			図面
5号	滞留防止構造			図面
6号	消火設備	消火器能力_____、 設置数_____個		

販売の方法の基準に対応する事項 (貯蔵施設関係)

規則16条	項目	対応事項	該当の有無	備考
5号	充てん容器等の区分			
6号	作業に必要な物以外の物を置かない措置			
7号	周囲 2m 以内に火気等を置かない措置			
8号	常に 40℃以下に保つ措置			
9号	転落転倒等防止措置			
10号	携帯電燈以外立入禁止			